

## 日本ブランド発信事業

### オマーン・ドバイにて日本のファッションデザインについて発信

2016年5月

「日本ブランド発信事業」専門家

SOMA DESIGN 廣川玉枝

#### 出張目的

衣服のデザインにおいて、日本の最先端のテクノロジー無縫製の服づくりと、伝統技術を融合させたプロダクトや伝統的着物をモダナイズした現代の着物デザイン等をプレゼンします。ファッションデザインを応用した TOYOTA のインスタレーションやヤマハと協業した車椅子等も紹介。サワードバフワングループと、秋にショーをおこなう可能性の打診。

#### 出張報告

##### 05.13 Oman

オマーン到着後、レクチャーやスケジュールの打ち合せ。その後大使主催の昼食会にて伝統的オマーン料理を頂き、オマーンの文化や社会事情、ライフスタイル等のお話を伺いました。伝統的な装いが残るオマーンのファッション事情に大変興味が湧きました。街の人々は皆フレンドリーで好意的です。

##### 05.14 Oman

ワヒバ砂漠視察。砂漠を見たことがなかったので、砂漠を視察に行きました。気候や文化が風土をつくり、それによって衣服が在るのだと遊牧民の家を訪問し感じました。

現地の手織りのテキスタイルや色彩感覚を学びました。個人的には、オマーンの砂漠気候には黒のアバヤよりも、遊牧民が着ていたようなカラフルな色彩が似合うのではないかと思いました。歴史的には昔はカラーを着ていたようで黒のアバヤが流行したのは数十年前からの事。中東用にカラフルなアバヤをデザインしたいと思いました。



### 05.15 Oman

午前中に Times of Oman 紙インタビュー。スルタンカブースグランドモスクでは、アバヤをかりて視察しました。1万5千人収容出来る巨大なモスクは圧巻。宗教がライフスタイルに自然に浸透している文化が日本には無い価値観だったので新鮮でした。昼はサワード・バフワンググループの重役3名と昼食会。ショーのスポンサーとして可能性があるとのことで、どのようなものづくりをしているか等を説明しました。

夜大使公邸にて講演会と交流会。王族や大使館関係者やデザイナー等現地の女性を中心におこないました。服づくりに大変興味を持ってきているものの、現実的には民族風土が色濃く残る国なので、現状のデザインを浸透させるには時間がかかりそうだと課題を感じました。気候や風土が大幅に日本と違うので、中東用にアレンジしたデザインをかんがえないと難しいのかもしれない。



## 05.16 Oman

午前 Higher College of Technology にて講演会。内容は大使公邸のものと同様。学生は皆アバヤを纏っていました。校内を見学させてもらったところ、学生達は伝統的なオマーンの服をモダナイズする課題に取り組んでいるとのことでした。



昼グランハイヤットにて Muscat Dairy 紙インタビューを受けました。

## 午後市内視察

ズベールミュージアムでは、オマーンの世界遺産の歴史や民族衣装等の歴史を学びました。アルブスタンパレスはショー会場の候補だったので、時間をかけて視察しました。



## 05.17 Oman

午前 Scientific College of Designにて講演会。アート大学のファッション科の学生が対象。内容は大使公邸のものと同様。



午後オマーンの香水メーカーアマージュ工場視察。オマーンでは香りが重要とされていることに大変興味があります。

現地ショッピングモールやマトラスークで、オマーンの人々のライフスタイルをリサーチ。アバヤショップでは、間近でアバヤをみることで、日本の着物のつくりにととても似ていることに気づきました。ドレスショップ等では、アバヤの中に着るパーティードレスをみました。西洋的なビーズ刺繍等がされた派手なものでしたが価格は比較的リーズナブル。

### 05.18 Dubai

朝移動の飛行機に、丁度一面にインタビューが掲載された Muscat Dairy 紙が沢山おいてありました。とても嬉しい事です。後日には Times of Oman にも大きく掲載してくださいました。



オマーンとは対照的に、大都会的な街づくり。午後現地アートギャラリーとミーティング。ものづくりに大変興味をもってもらいかなり好感触。色々ネットワークを紹介してくれそうでした。



## 05.19 Dubai

午前 ESMODE Dubai で講演会。

ファッション専門の学校なので、学生達も都会的で世界各国から集まった学生が対象でした。質問も多く、積極的に快活な印象。無縫製のニットの服づくりに学生も教師も興味津々でした。



午後市内視察。ブルジュハリファ、やドバイモールを視察。日本と同じようにハイブランドからファストファッション迄手に入らないものはなさそう。ドバイならではのブランドやものがあまりないのだなと感じました。木曜日の夜という事も在り、世界中から色々な人種が集まり賑わいをみせていて凄く面白い国だと思いました。



夜大使公邸で会合。中東に長年滞在されている NHK の派遣員の方とも交流し、ドバイや、近隣の中東事情をうかがいました。私は今回が中東は初めての訪問でしたが中東の国によっても様々で趣向が違う事や、宗教的価値観が衣服におおきく影響を与えるのでどのように日本の服づくりを浸透させるかはよく考えなければ成らないと感じました。

【参考リンク】

[外務省「日本ブランド発信事業」ウェブサイト](#)

[SOMARTA ウェブサイト](#)